

2023 年度 公立大学法人大阪第 4 回役員会議事要旨

日 時：2023 年 6 月 28 日（水）15 時 25 分～15 時 40 分

場 所：阿倍野キャンパス医学部学舎 18 階会議室

構成員：福島理事長、辰巳砂副理事長、酒井理事、東山理事、櫻木理事、高橋理事、
中村理事、宮部理事、帯野理事、生駒理事、藤沢理事(オンライン)

陪席者：西田監事(オンライン)、白井監事、市橋事務局長、大久保事務局次長、石井事務局次長、
船野学長室長、千田総務部長、柴山企画部長、富宅医学部・附属病院事務局長代理兼
事務局事務部長、中井総務課長

【審議事項】

1 2022 事業年度業務実績及び第 1 期中期目標期間見込評価に係る業務実績報告書（案）について

企画課長より、2022 事業年度業務実績及び第 1 期中期目標期間見込評価に係る業務実績報告書（案）について説明があり、審議の結果、経営審議会での以下の指摘事項について修正することとし、具体の文言については理事長に一任することについて承認された。

- ・別冊資料 1 の P. 50 内<市民病院機構との連携>を<市民病院機構等との連携>へ修正
- ・別冊資料 1 の P. 72 内「・病院長選考に関して、…」の文章中「「経営審議会ガバナンス改革部会」を 10 回開催し」を「経営審議会からの問題提起に従って「ガバナンス改革部会」を 10 回開催し」へ修正

<主な意見等>

- ・年度計画実績に関する報告書については、何を議論の対象とするのか改善の余地があるのではないかと。事業報告書は株式会社で言えば有価証券報告書のようなものであり、役員会や経営審議会ですべてをそのまま議論することではない。
- ・年度計画実績に関する報告方法について、法人評価委員会とは異なり、役員会や経営審議会での提出資料についての決まりはないので、審議する論点がわかりやすい方法を検討する。
- ・評価については、総合結果のようなもの追加して記載してもらえるとわかりやすい。また、自己評価した結果を踏まえて、次年度以降に向けた改善方法を考察しないといけない。
- ・研究や教育は継続して実施しているのに、単年度での評価となっている。急に変えることは難しいが、複数年度で評価すべき項目があると考えるので、今後整理していく。

2 2022 年度 財務諸表等について

担当役員より、2022 年度 財務諸表等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

【報告事項】

1 2022 年度 監事監査報告について

監事より、2022 年度 監事監査報告について報告がなされた。

【その他事項】

特になし

【備考】

オンライン会議システムを併用した役員会は、適時的確な意見表明が互いにできる状態であることを確認しており、終始異状なく議題の審議等を終了した。

以 上